

CASIO®

5536*JA

取扱説明書

5536

このたびは、本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。副にありがとうございます。ご使用前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

本機は、Bluetooth® に対応した携帯電話等と通信し、時計の時刻を携帯電話の時刻に合わせるなどの機能を持っています（モバイルリンク機能）。

1. 本機は、各国、地域の電波法の適合または認証を取得しており、電波法の適合または認証を取得していないエリアでご使用になると罰せられることがあります。詳しくは下記ウェブサイトをご覧ください。
<http://world.casio.com/ce/ble/>
2. 各国の航空法により、航空機内でのご使用は制限されています。航空会社の指示に従ってください。

本機の操作説明（操作ガイド）については、下記ウェブサイトをご覧ください。

<http://world.casio.com/manual/wat/>



Bluetooth® は、Bluetooth SIG, Inc. USA の商標または登録商標です。

安全上のご注意

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

 **危険** 死亡または重傷を負う可能性が大きい内容を示しています。

 **警告** 死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

 **注意** 軽傷を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

絵表示の例

 △記号は「気をつけるべきこと」（注意）を意味しています。

 ⊘記号は「してはいけないこと」（禁止）を意味しています（左の例は分解禁止）。

 ●記号は「しなければならないこと」（強制）を意味しています。

安全上のご注意

 **警告**

他の電子機器への影響について

- ❗ 満員電車の中など混雑した場所では、無線機能をオフにするか機内モードにする。付近に心臓ペースメーカーなどを装着している方がいると、電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となります。

 **注意**

お手入れについて

- ❗ ケース・バンドは常に清潔にして使う。ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。特に、海水に浸した後、放置するとさびやすくなります。

バンドは余裕を持たせて使用する。きつくしめると、汗をかきやすく、空気の通りが悪くなり、かぶれを起す恐れがあります。

安全上のご注意

 **危険**

二次電池について

- ⊘ **本機から二次電池を取り出さない。** 発熱、破裂、発火の恐れがあります。やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤って飲み込むことがないように注意してください。特に小さなお子様にご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。電池を飲み込むと、短時間で化学やけどや粘膜組織の貫通などを引き起こし、死亡事故の原因になります。

安全上のご注意

 **注意**

かぶれについて

- ⚠ 時計の本体およびバンドは、直接肌に接触しています。使用状態によってはかぶれを起す恐れがあります。

1. 金属・皮革に対するアレルギー
2. 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗など
3. 体調不良など

バンドは余裕を持たせて使用する。きつくしめると、汗をかきやすく、空気の通りが悪くなり、かぶれを起す恐れがあります。

- ❗ 二次電池の交換は、必ず、「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店に依頼する。

指定外の電池を使用したり、電池の交換を誤ると、発熱、破裂、発火の恐れがあります。

 **警告**

スキューバダイビングに使用しない

- ⊘ **本機をスキューバダイビングに使用しない。** 本機はダイバースウオッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。

ソーラー充電について

この時計は、ソーラーパネル（文字板）で発電した電気を充電しながら使用します。ご使用の際は、ソーラーパネルに光が当たるように心がけてください。

充電の方法

 時計を腕から外しているときは、光が当たる明るい場所に置いてください。

 腕につけているときは、ソーラーパネルに衣類の袖がかからないように心がけてください。

注意

- 充電の際、光源の条件や環境によっては時計本体が非常に高温になることがありますので、火傷をしないように注意してください。
- また、以下のような高温下での充電は避けてください。
 - 炎天下に駐車している車のダッシュボードの上
 - 白熱灯などの発熱体に近い所
 - 直射日光が長時間当たり、高温になる所

安全上のご注意

 **警告**

分解・改造しない

- ⊘ **本機を分解・改造しない。** けがの原因となります。

他の電子機器への影響について

- ⊘ 病院内や航空機内では、病院や航空会社の指示に従う。使用禁止の場所で、使用しない。本機からの電磁波などが計器類に影響を与え、事故の原因となります。

安全上のご注意

 **注意**

ご使用にあたって

- ⚠ 時計の着脱に注意する。バンドの中留で爪を傷つける恐れがあります。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

- ❗ **就寝時は時計を外す。** 思わぬけがやアレルギーによるかぶれの原因となることがあります。
- ❗ **小さなお子様と接するときは、時計を外す。** お子様のけがやアレルギーによるかぶれの原因となることがあります。

パワーセービング機能(節電機能)

節電状態になるまでの所要時間	針の機能の状態
午後 10 時から午前 6 時の間に暗い場所に置いてから約 1 時間	秒針のみ 12 時位置で停止します。
暗い場所に置いてから約 1 週間	すべての針が停止します。

参考

- 節電機能は、以下の方法で解除します。
 - ボタンを操作する
 - 時計を明るい場所に置く

充電に関する警告

充電不足になると警告が現れ、使用できる機能が制限されます。警告が出たら速やかに充電してください。

<充電不足> 秒針が 2 秒ごとに動きます。

<充電切れ> 全ての針が停止します。



バッテリー充電警告機能

- ⊘ 高精度な電子機器または微弱な信号を取り扱う電子機器の近くで使用しない。

電子機器が誤作動するなどの影響を与え、事故の原因となります。

- ❗ **心臓ペースメーカーなどをご使用の方は、本機を胸部から離して使う。** 心臓ペースメーカーなどに磁力の影響を与えることがあります。異常を感じたら直ちに本機を体から離し、医師に相談してください。

安全上のご注意

 **注意**

ご使用にあたって

- ⚠ 時計の着脱に注意する。バンドの中留で爪を傷つける恐れがあります。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

- ❗ **就寝時は時計を外す。** 思わぬけがやアレルギーによるかぶれの原因となることがあります。
- ❗ **小さなお子様と接するときは、時計を外す。** お子様のけがやアレルギーによるかぶれの原因となることがあります。

- ❗ 時計本体（裏ぶたを含む）やバンドに製品保護シールが付いている場合は、ご使用になる前に必ずはがす。シールをはがさずにご使用になると、「時計本体やバンド」と「シール」との隙間に汚れが付着し、さびやかぶれの原因となることがあります。

オートライト作動時のご使用について

- ⊘ オートライトが作動する状態で、腕につけて自動車などの運転をしない。不意のライト点灯が運転を妨げて、交通事故の原因となることがあります。

この時計の特長

この時計は、以下の機能を備えています。

◆携帯電話と通信できます

Bluetooth® 対応の携帯電話と接続し、通信することができます。

モバイルリンク機能

◆ワールドタイムがわかります

世界39タイムゾーン*の時刻を表示できます。

*携帯電話との接続で更新される場合があります。

◆ストップウォッチとして使えます

経過時間を1/1000秒単位(1時間未満)、1/10秒単位(1時間以上)で24時間まで計測できます。

◆タイマーとして使えます

設定時間をカウントダウン計測し、残り時間が0になるとタイムアップ音を鳴らしてお知らせします。

タイマーモード

◆アラームを設定できます

設定した任意の時刻になると、電子音でお知らせします。

アラームモード

製品仕様

精　　度：携帯電話との通信による時刻合わせができない場合は、平均月差±15秒

基本機能：アナログ部
時・分(10秒運針)、秒
デジタル部
時・分・秒・月・日・曜日、午前/午後(P)/24時間制表示、フルオートカレンダー（2000～2099年）
サマータイム設定

ワールドタイム：世界39都市（39タイムゾーン）と機能
協定世界時(UTC)の時刻を表示、サマータイム設定機能、ホームタイム都市入れ替え機能、UTCダイレクト呼び出し機能

ストップウォッチ機能
計測単位　1/1000秒(1時間未満)
1/10秒(1時間以上)
計測範囲　23時間59分59秒9
計測機能　通常計測、スプリット計測

タイマー機能：計測単位　1/10秒
計測範囲　24時間
時間セット単位　1秒
時間セット範囲　1秒～24時間
タイムアップを10秒間の電子音で報知

アラーム機能：時刻アラーム
アラーム数　5本
（デイリー/ワントائم/スケジュール）
セット単位　時・分
（デイリー/ワントائم）
年・月・日・時・分（スケジュール）
アラーム報音時間　10秒間
時報　毎正時に電子音で報知

モバイルリンク機能：自動時刻修正機能
決まった時刻に自動で時計を合わせる
ワンタッチ時刻修正
手動で接続して時刻を合わせる
携帯電話探索機能
時計操作により、携帯電話の音を鳴らす
ワールドタイム
約300都市の時刻を時計に設定する
ホームタイム/ワールドタイムの時刻入れ替え機能
サマータイム自動切り替え機能
スタンダードタイム/サマータイムを自動で切り替える

製品仕様

モバイルリンク機能：タイマー設定
アラーム設定
針位置補正機能
通信仕様
Bluetooth®
周波数帯域　2400MHz～2480MHz
最大送信電力　0dBm(1mW)
通信距離　～2m(環境により変化)

その他：高輝度DOUBLE LEDライト、ライト点灯時間切り替え、オートライト、パワーセービング機能、バッテリーインジケータ表示、操作音ON/OFF、針退避機能、アラームのカウントダウン

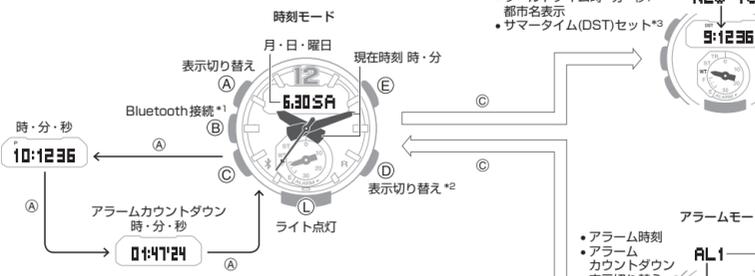
使用電池：二次電池
持続時間　約6か月
使用条件：
自動時刻修正　4回/日
アラーム　1回(10秒間)/日
ライト点灯　1回(1.5秒)/日

改良などのため、仕様は予告なく変更されることがあります。

時計の使い方

◆モードを切り替える

- ボタンを押すごとに以下のようにモードが切り替わります。
- ⓐボタンを2秒以上押し続けると、時刻モードに切り替わります。



*1 ⓐボタンを約1.5秒間押し続けると、時計と携帯電話をBluetoothで接続します。

*2 ⓐボタン
・デジタル部が(月・日・曜日)か(時・分・秒)のときはホーム都市名を表示します。
・デジタル部がアラームカウントダウンのときはアラーム名を表示します。

*3 ⓐボタンを2秒以上押し続けると、サマータイム(DST)の設定状態になります(オート/オフ/オン)。

どのモードでもⓐボタンを押すと、ライトが点灯します。

ご使用上の注意

■防水性

●防水時計は時計の表面または裏面に「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

	日常生活用防水	日常生活用強化防水			
	5BAR防水	10BAR防水	20BAR防水		
表示	時計の表面または裏面に表記	[BAR]表記無し	5BAR	10BAR	20BAR
使用例	洗顔、雨	○	○	○	○
	水仕事、水泳	×	○	○	○
	ウィンドサーフィン	×	×	○	○
	スキューバダイビング(素潜り)	×	×	○	○

- 専門的な潜水=スキューバダイビング(空気ボンベ使用)のご使用はお避けください。
- 時計の表面または裏面に「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されていないものは防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。
- 防水構造の機種でも、以下のご使用はお避けください。
 - 「水中」でおよび「時計に水分がついた状態」でりゅうずやボタンを操作すること
 - 入浴のときに使用すること
 - 温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用すること
 - 時計を手につけたまま手洗い/洗顔/家事などをすると、石鹸や洗剤を使うこと
- 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってください。

- 防水性を保つために定期的(2～3年を目安)なバッキン交換をおすすめします。
- 電池交換の際、防水検査を行いますので、必ず「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください(特殊な工具を必要とします)。
- 防水時計の一部にデザイン上、皮革バンドを使用しているモデルがありますが、皮革バンド付の状態で、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。
- 時計が急冷された場合など、ガラスの内側が曇ることがありますが、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。夏季に高温の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷気にさらされたり、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や雪に触れた場合など、外気と時計内部の温度差が大きくなることによつて曇る時間が長くなる場合があります。なお、曇りが消えなかったり、時計内部に水が残っている場合は、ただちにご使用をやめて、修理を「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

■バンド

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。
- バンドは、劣化やさびなどにより、切れたり外れたりすること、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。これらは、時計の落下や粉砕、けがの原因となります。バンドはお手入れをして清潔な状態でご使用ください。
- バンドに弾力性がなくなる、ひび割れ、変色、緩み、接合部のピンの飛び出しや抜け落ちなどの異常がある場合は、ご使用をやめてください。点検・修理(有償)や新しいバンドとの交換を、「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

ご使用上の注意

■温度

- 自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。
- +60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。液晶表示は、0℃以下や+40℃以上では、表示が見えにくくなることがあります。

■ショック

- 通常の使用状態でショックや軽い運動(キャッチボール、テニスなど)には十分耐えますが、落としたり、強くぶついたりすると、故障の原因になります。ただし、耐衝撃構造の時計の場合(G-SHOCK/BABY-G/G-MS)は腕につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ(モトクロスなど)でのショックを受けても時計には影響ありません。

■磁気

- アナログ時計やコンビネーション(アナログとデジタル)時計は、針を動かすために磁石の性質を利用したモーターを駆動させる方式を採用していますが、このモーターは強い磁気(オーディオ機器のスピーカー、磁気ネックレス、携帯電話など)が発生する器具に近づくとモーターの回転に影響を受け、針の「遅れ・進み・止まり・誤った時刻表示」などの原因となります。
- 極度に強い磁気(医療機器など)は誤動作や電子部品を破壊する恐れがありますのでお避けください。

お手入れについて

■お手入れのしかた

時計も衣類同様、直接身につけるものです。長くお使いいただくために、汚れ・汗・水分などは柔らかな布などで丁寧に拭き取り、常に清潔な状態でご使用ください。

- 海水や泥がついた場合は、真水でよく洗い流してください。
- 金属バンドおよび樹脂/バンドの金属部品は、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水を付けて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸水性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。
- 樹脂/バンドは、水で洗い、柔らかい布などで水分を拭き取ってください。また、樹脂/バンドの表面にシミのような模様が発生することがありますが、人体および衣類への影響はありません。布などで拭き取ってください。
- 皮革/バンドは、水や汗がついた場合には、柔らかい布などで軽く拭いてください。
- りゅうずやボタンや回転ベゼルは、長期間操作しないと動きが悪くなる場合があります。ときどき、りゅうずや回転ベゼルを回したり、ボタンを押したりしてください。

■お手入れを怠ると

- (さび)
時計で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさびが発生します。
 - 汚れにより酸素が働かれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、さびが発生します。
- さびが発生すると、金属部分が鋭利な箇所ができたり、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。異常に気がついた場合は、ご使用をやめて、修理(有償)を「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。
- 表面はきれいでも、すまみに付着した汚れやさびがみ出して、衣類の袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が劣化することがあります。

(劣化)

- 樹脂/バンドや樹脂/ベゼルは、汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

(かぶれ)

●皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。特に、皮革/バンドや樹脂/バンドをお使いの方は、こまめに手入れをしてください。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

ご使用上の注意

- スケルトン(透明)仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起こすことがあります。
- ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期保管によって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

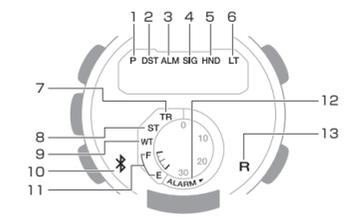
■皮革バンドについて

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておく、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が皮革バンドに移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに柔らかい布などで軽く拭いて、他の製品に密着させたまにしないでください。
- 長時間、直射日光(紫外線)に当てたり、汚れが付着したまま長時間放置すると色あせする場合があります。
ご注意：皮革バンドは、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ちすることがあります。

■金属部品について

- 金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸水性の良い布などでよく拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。
- ときどき、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸水性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などで、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。

◆画面の表示について



- 午後12時に点灯(午前は消灯)
- サマータイム時刻を表示中
- アラームをオンに設定済み
- 時報をオンに設定済み
- 針が退避中
- オートライトをオンに設定済み
- タイマーモード
- ストップウォッチモード
- ワールドタイムモード
- 携帯電話と接続中
- バッテリーの状態
- アラームモード
- 携帯電話との接続待機中

■抗菌防臭バンドについて

- 抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸水性の良い柔らかい布で拭き取り、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

■液晶表示について

- 液晶表示は、見る方向によって表示が見えにくくなる場合があります。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

無線に関するご注意

- 本機は、電波法に基づいて工事設計認証を受けているので、無線局の免許は不要です。
- 本機は、工事設計認証を受けているので以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - 分解および改造すること
- 無線LANは、本機と同じ周波数帯(2.4GHz)を使用しています。こちらを利用した製品と本機との間で、互いに電波障害を与えることがあります。
- 下記のような環境では、電波状態が悪くなったり、電波が届かなくなったりします。
 - 電子レンジ等の磁場、静電気、不要放射線の発生する機器の近く
 - 鉄筋コンクリート(マンションなど)や鉄骨構造の建物内
 - 大型金属製家具の近く
 - 各無線機器の間に人が入ったり、間を人が横切ると、腕を組んだりしたとき
 - 腕時計と携帯電話等が別々の部屋にある場合(障害物がある場合)
- 電波を使用している関係上、第三者が故意または偶然に傍受することも考えられます。機密を要する重要な事務や人命に関わることには使用しないでください。

<以下、ARIB(一般社団法人 電波産業会)に準ずる>

- 本機は2.4GHz帯を使用し、変調方式はDS-SS/FH-SS/OFDM方式、DS-FH、FH-OFDM複合方式以外の「その他の方式」です。また、想定される干渉距離は約10mです。

2.4 XX1

- 本機の使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局が運用されています。
 - 1.本機を使用する前に、近所で移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 2.万一、本機と移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局との間で、電波干渉が発生した場合には、速やかに通信チャンネルを変更するか、使用する場所を変えるか、本機の使用を停止してください。
 - 3.不明な点がある場合やお困りの場合は、お買い上げの販売店または「機能・操作・購入先に関するお問合せ先」にお問い合わせください。

本製品で使用している電池について

- 専用の二次電池を使用しておりますので、お客様は電池を取り外さないでください。専用の二次電池以外の電池を入れると時計の破損の原因になります。
- 二次電池は、ソーラーパネルが受ける光により充電されますので、一次電池のような定期的な電池交換の必要はありません。ただし、二次電池は長期的なご使用や使用環境により容量や充電効率が低下しますので、充電しても「使用できる時間が短くなった」と感じたときは、「修理に関するお問合せ先」またはお買い上げの販売店にご相談ください。ご希望により保証期間経過後は有料で充電点検調整いたします。

金属バンドの駒詰めについて

金属バンド(フリータイプの中留構造バンド※を除く)の駒詰めには専用の工具が必要となります。お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはけが等を予防するために、お買い上げの販売店にご相談ください。
なお、「修理お申込み先」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は有償にて承っております。詳しくは、「修理に関するお問合せ先」へお問い合わせください。
※中留をスライドさせて長さ調整するフリータイプのバンドでは、駒の取り外しはできません。

